

地域とともに！  
ハートフル！



# 潮来高校新聞



発行：潮来高校 教務部 【<http://www.itako-h.ibk.ed.jp/>】

## 潮来まちづくりシンポジウム

3月13日(日)潮来市公民館大ホールにて、本校地域ビジネス科1・2年生が地域創生プランを発表しました。筑波大学との高大連携事業として、

- ①移住したい、帰ってきたいまち・潮来
- ②潮来の地産地消
- ③ポートから世界へ
- ④道の駅いたこ魅力最大化
- ⑤潮来高校魅力度アッププロジェクト
- ⑥水郷三都での歴史観光まちづくり
- ⑦霞ヶ浦りんりんロード活性化 の7つが提案されました。

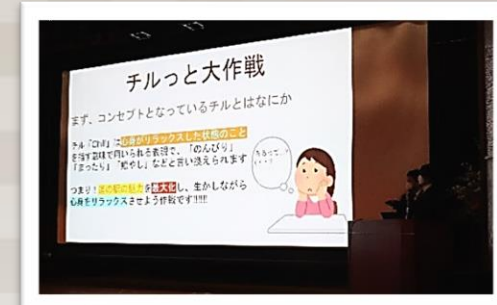


最優秀賞となった2班は地産地消をテーマに、潮来の弱みと強みについて、KJ法で洗い出しました。道の駅の直売所は新鮮なものが毎日届きますが、情報発信力はそれほど高くなく、パッケージなども地味な印象で顧客も高齢者が中心です。



そこで、若者に潮来の農作物を知ってもらうため、特産品のイチゴや米、まこもを使った商品を開発してPRする「スイーツのまち」潮来計画を提案しました。

優秀賞の4班のテーマは道の駅の魅力を最大化して心身をリラックス(Chill)させる「チルっと大作戦」です。具体的には①地産地消②スポーツ施設③農業体験④キャンプ場の4つの作戦を掲げ、潮来市の魅力を伝えました。



これまで同様のSNSを利用した広報活動にとどまらず、茨城県公式VTuberの「茨ひより」を活用した情報発信を提案して発表を終えました。

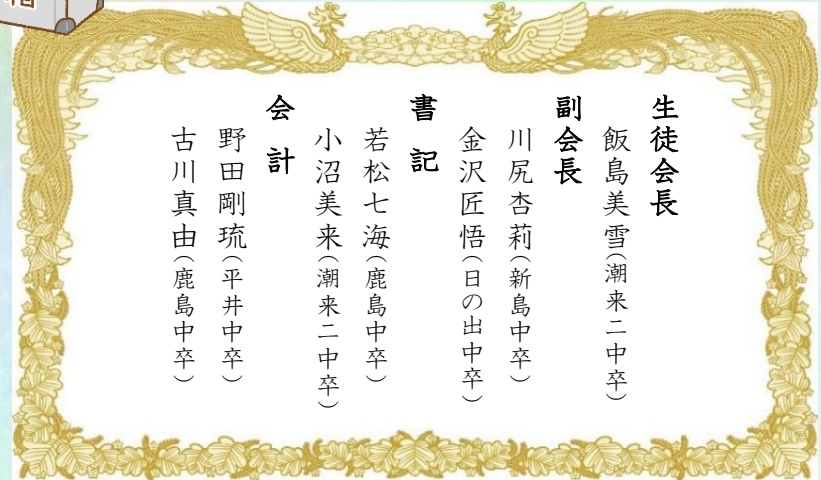
2年生の玉井愛華(平井中学校出身)さんは「前を向いて発表できるように意識しました。緊張しやすいタイプでしたが、練習の積み重ねでスムーズに発表できるようになりました。みんなで意見を出し合うと、自分では思いつかないような考え方に触れることができます。このシンポジウムは自分にとって成長を実感できる機会になりました」と話していました。

皆さまのご支援・ご協力により、今年度も実りある活動ができました。これからも地域ビジネス科にご支援いただければと存じます。



3月16日に令和4年度前期生徒会役員選挙が実施されました。今回は生徒会長に2名が立候補したため、投票による選挙となりました。

## 生徒会役員選挙

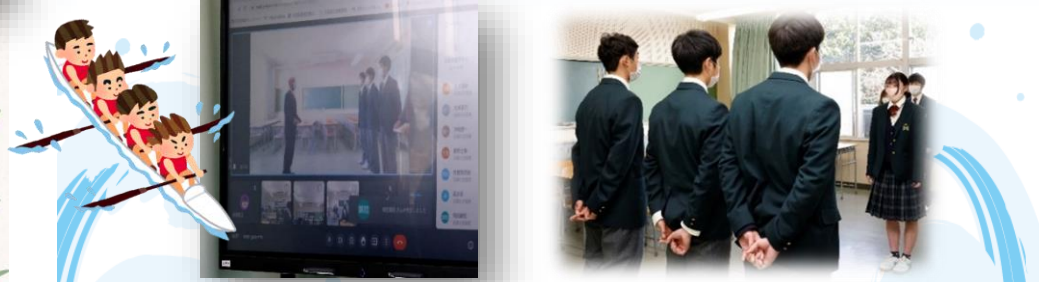


- 生徒会長 飯島美雪(潮来二中卒)
- 副会長 川尻杏莉(新島中卒)
- 書記 金沢匠悟(日の出中卒)
- 若松七海(鹿島中卒)
- 小沼美来(潮来二中卒)
- 会計 野田剛琉(平井中卒)
- 古川真由(鹿島中卒)

厳正な開票作業の結果、地域ビジネス科2年 飯島美雪さん(潮来第二中学校出身)が生徒会長に再選を果たしました。新体制で始動するこれからの潮来高校生徒会にご期待ください。



## 関東高等学校選抜ボート全国大会出場



本校ボート部が3/19・20に静岡県浜松市天竜ボート場で開催される関東高等学校選抜ボート全国大会に出場します。選手のためにオンラインでの壮行会が開かれ、校長や生徒会長から激励のメッセージが送られました。持てる力を全部出し切って、成果をおさめられることを期待しています。

- 男子ダブルスカル 2年 齋藤郁真(日の出中出身)
- 松瀬大洋( // )
- 男子シングルスカル 1年 須賀優輝( // )

## 最後のパン販売



長年、本校購買部でご協力いただいた根本菓子店さんですが、今年度で契約を終えることになりました。昼休みになると、順番待ちで生徒が階段にすらりと並ぶ光景もこれが最後です。

今後は学校給食に専念なさるそうですが、店舗は3月末までは営業とのこと。「ツナパン」などもう一度思い出の味を味わいたい方は、ぜひ潮来市潮来の根本菓子店を訪れてみてください。

